平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月8日

上場会社名　高田機工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5923　URL　http://www.takadakiko.com
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 寶角正明
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 西尾和彦　TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日　平成25年11月11日　配当支払開始予定日　平成25年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,678	△25.1	△1,397	—	△1,357	—	△1,375	—
25年3月期第2四半期	6,244	△8.7	△99	—	△45	—	△138	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△62.38	—
25年3月期第2四半期	△6.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,137	16,450	77.8
25年3月期	22,791	17,566	77.1

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　16,450百万円　25年3月期　17,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
26年3月期	—	2.00			
26年3月期(予想)			—	3.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△7.1	△1,530	—	△1,450	—	△1,490	—	△67.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	22,375,865 株	25年3月期	22,375,865 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	328,490 株	25年3月期	327,578 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	22,047,755 株	25年3月期2Q	22,048,426 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
４．補足情報 …… 6
売上及び受注の状況 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策への期待感から円高の是正や株価の上昇が進み、景気回復の兆しが見られました。

当業界におきましては、橋梁事業では国内新設鋼橋の発注量は国土交通省を中心に前年同四半期比で増加いたしましたが、受注環境はさらに厳しさを増し、受注量の確保が容易でない状況が続きました。

鉄構事業におきましては、需要は回復基調にあるものの、当社が得意とする超高層ビル等の大型プロジェクト案件の発注が本格化するのはまだ少し時間がかかると予想されます。

このような状況のもとで、当社は今年度最大の目標である「受注および利益目標の達成」を目指し、全社一丸となって取り組んでまいりました。しかしながら、当第２四半期累計期間におきましては、製作予定の手持ち大型橋梁工事の工場製作時期が当初想定より大幅に遅れたこともあり、橋梁工場の操業度が通常の50%以下に落ち込み、固定費の吸収が難しい状態となりました。さらに現場施工においても原価高となる工事が発生したことで、橋梁事業の採算は予算ベースを大きく下回りました。

鉄構事業では、前事業年度より繰り越した採算の厳しい案件の製作が中心となり、利益確保が難しい状況でありましたが、操業度改善を図るために橋梁工場で鉄構工事の部材製作を継続いたしました。結果として加工内容の違いから生産効率は向上せず、通常でも利益確保が難しい鉄構工事の採算を大きく悪化させる事態となりました。

橋梁事業・鉄構事業ともに採算が大きく悪化したことで、当第２四半期累計期間の業績は前年同四半期を大幅に下回る結果となりました。

受注状況につきましては、前年同四半期の受注高が低水準であったにもかかわらず、当第２四半期累計期間の受注高は前年同四半期を下回り、橋梁事業・鉄構事業ともに低水準なレベルにとどまりました。

当第２四半期累計期間の経営成績・受注状況がこのような事態に陥った原因は、変化する顧客のニーズを的確につかむ事が不十分であった結果、ここ数年の受注量が減少したことにあります。加えて、橋梁事業では結果的に受注先が偏重したことで橋梁工場において安定した操業度を保てなかったこと、鉄構事業では「採算重視の受注」に舵を切ったことで受注量を伸ばせなかったことが要因であります。今後は、受注活動の原点に立ち返り、顧客ニーズに沿った営業に重点を置き、技術提案力を充実させ、「バランスの良い受注の確保」を目標に確実に受注を積み上げると共に更なる経営合理化を進めてまいります。

当第２四半期累計期間の業績は、売上高4,678百万円（前年同四半期比25.1%減）、営業損失1,397百万円（前年同四半期は営業損失99百万円）、経常損失1,357百万円（前年同四半期は経常損失45百万円）、四半期純損失1,375百万円（前年同四半期は四半期純損失138百万円）であります。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期会計期間末の総資産は、21,137百万円で前事業年度末比1,653百万円の減少となりました。その主な要因は受取手形・完成工事未収入金の減少であります。負債は、前事業年度末比537百万円減少し、4,687百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少であります。純資産は利益剰余金の減少とその他有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比1,116百万円減少し、16,450百万円となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年10月25日に修正いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,849,408	2,762,363
受取手形・完成工事未収入金	6,333,198	4,169,336
有価証券	101,039	101,492
未成工事支出金	221,325	363,242
材料貯蔵品	10,175	11,822
その他	185,563	137,568
貸倒引当金	△20,390	△14,090
流動資産合計	9,680,320	7,531,735
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,325,571	4,325,571
減価償却累計額	△3,159,208	△3,194,480
建物・構築物（純額）	1,166,362	1,131,090
機械・運搬具	3,915,812	3,899,302
減価償却累計額	△3,259,122	△3,311,865
機械・運搬具（純額）	656,690	587,436
土地	5,641,056	5,641,056
その他	850,225	896,709
減価償却累計額	△786,936	△787,768
その他（純額）	63,288	108,940
有形固定資産合計	7,527,397	7,468,523
無形固定資産		
ソフトウエア	38,972	26,481
その他	9,808	9,787
無形固定資産合計	48,780	36,268
投資その他の資産		
投資有価証券	4,780,724	5,277,662
従業員に対する長期貸付金	68,720	65,293
その他	765,992	837,752
貸倒引当金	△80,785	△79,840
投資その他の資産合計	5,534,652	6,100,867
固定資産合計	13,110,830	13,605,659
資産合計	22,791,151	21,137,395

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,225,001	2,230,562
短期借入金	1,700,000	1,000,000
未払法人税等	32,236	23,551
未成工事受入金	324,258	188,993
賞与引当金	138,010	135,840
工事損失引当金	385,973	572,150
その他	87,777	89,343
流動負債合計	4,893,257	4,240,442
固定負債		
繰延税金負債	154,282	252,445
退職給付引当金	152,338	172,646
その他	24,873	21,723
固定負債合計	331,495	446,815
負債合計	5,224,752	4,687,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	7,529,923	6,088,436
自己株式	△139,819	△140,009
株主資本合計	17,177,522	15,735,845
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	388,876	714,291
評価・換算差額等合計	388,876	714,291
純資産合計	17,566,399	16,450,137
負債純資産合計	22,791,151	21,137,395

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
完成工事高	6,244,114	4,678,237
完成工事原価	5,762,881	5,490,555
完成工事総利益又は完成工事総損失（△）	481,232	△812,318
販売費及び一般管理費		
役員報酬	60,609	59,812
従業員給料手当	218,784	223,647
賞与引当金繰入額	42,485	41,765
退職給付引当金繰入額	17,577	20,082
通信交通費	39,225	42,003
雑費	201,835	198,090
販売費及び一般管理費合計	580,517	585,401
営業損失（△）	△99,284	△1,397,720
営業外収益		
受取利息	11,219	11,369
受取配当金	28,431	31,751
その他	30,329	24,308
営業外収益合計	69,980	67,429
営業外費用		
支払利息	10,297	5,316
投資有価証券償還損	－	18,270
その他	5,976	3,557
営業外費用合計	16,273	27,144
経常損失（△）	△45,576	△1,357,435
特別損失		
投資有価証券評価損	83,817	－
特別損失合計	83,817	－
税引前四半期純損失（△）	△129,394	△1,357,435
法人税、住民税及び事業税	8,748	8,718
法人税等調整額	－	9,188
法人税等合計	8,748	17,906
四半期純損失（△）	△138,142	△1,375,341

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

４．補足情報

売上及び受注の状況

売　上　状　況

期別 / セグメント別	前第２四半期累計期間 (24.4.1～24.9.30)		当第２四半期累計期間 (25.4.1～25.9.30)		前事業年度 (24.4.1～25.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	4,864	77.9	3,162	67.6	9,494	79.0
鉄構	1,379	22.1	1,515	32.4	2,526	21.0
計	6,244	100.0	4,678	100.0	12,020	100.0

受　注　状　況

期別 / セグメント別	前第２四半期累計期間 (24.4.1～24.9.30)		当第２四半期累計期間 (25.4.1～25.9.30)		前事業年度 (24.4.1～25.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	3,660	88.0	2,757	81.6	8,568	73.5
鉄構	497	12.0	620	18.4	3,092	26.5
計	4,157	100.0	3,377	100.0	11,660	100.0

受　注　残　高

期別 / セグメント別	前第２四半期会計期間末 (平成24年9月30日現在)		当第２四半期会計期間末 (平成25年9月30日現在)		前事業年度末 (平成25年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	7,805	78.9	7,677	74.4	8,082	69.6
鉄構	2,085	21.1	2,638	25.6	3,533	30.4
計	9,890	100.0	10,315	100.0	11,616	100.0